

殿ヶ谷一座 第29回奉納芝居

潮来の伊太郎

潮来の伊太郎 榎本雄次

お加っ引の慎之介 茶野重由美
その子分・伝助 進藤祐貴子

船大工の善吉 神田 収
その娘 お加代 松井しのぶ
かんざし売りの少女 お志乃 川崎悠陸

地元のヤクザの頭分 源五郎 矢島政朗
子分 寅藏 鈴木秀明
子分 亀藏 大野晴夫

廻船問屋 大黒屋 宮崎深喜
水戸藩家老 松平頼光 別所安男



座長・榎本雄次
脚本・演出 鈴木秀明

音楽制作 藤田勝良
舞台背景 大野晴夫
音声 森久保重寿
山道具 矢島工房
音響プラン 鈴木秀明
着付・メイク 中谷千代子
太田千賀子
会計 矢島政朗

ものがたりの舞台は、古くから利根川の水運業で栄えた常陸の国・潮来水郷。

船大工を営む善吉の息子・伊太郎は大工の修行を放り投げ、家を飛び出して浪世人となり、身を寄せていた上州の村で百姓一揆の騒動に巻き込まれ、地元の代官を斬ってお尋ね者となっていた。

一方、伊太郎の妹のお加代は十手持ちの慎之介と恋仲となり、間もなく祝言をあげようという頃、悪徳商人の廻船問屋大黒屋がやくざの源五郎一家をつかつて、お加代をかどわかそうとたくらむ。大黒屋の背後には、水戸藩の国家老・松平頼光が控えており、岡っ引きの慎之介も容易に手出しができていた。

そんな折、妹の縁談を知った伊太郎が祝いの言葉を告げようと、人目を忍びつつ久方ぶりに潮来に帰ってくる。妹の一大事を知った伊太郎は…。



西武拝島線「西武立川」駅北口より徒歩16分



殿ヶ谷一座に関するお問い合わせ・ご要望
・入会参加希望・取材依頼は
専用メールフォームより
<http://form1.fc2.com/form/714-4c018c0b45841023>

平成29年9月30日(土)夜8時より
殿ヶ谷まつり特設舞台にて
小雨決行 水戸銭無料

西砂町・阿豆佐味天神社境内
(玄川市西砂町5-10)

※演奏プログラムの進行状況により、開演時間が前後する場合がございます。お時間に余裕をもってお出かけください。